

令和5年度

要覧



鹿児島県立博物館

館 旗



制定日

昭和57年7月2日

モチーフ

「鹿児島県自然」

「内側の赤い円」…………… 太陽と火山

「大きな青緑の円」…………… 黒潮と緑の大地

「白い鳥」…………… 生物

豊かな自然の中で、大きな翼をもち、ひらけゆく

未来に向かってはばたく博物館を象徴する。

デザイン

鹿児島県立川内商工高等学校(昭和57年)

教諭 滝下 隼人

目 次

1	鹿児島県立博物館のあゆみ	2
(1)	沿革	2
(2)	歴代館長	3
2	施設・設備の概要	4
(1)	館内配置	4
(2)	施設・設備	5
(3)	施設用途別面積	5
3	令和5年度県立博物館運営方針と努力点	6
(1)	運営方針	6
(2)	努力点	6
4	組織及び職員	7
(1)	組織	7
(2)	職員	7
5	令和5年度県立博物館事業体系表	8
6	博物館事業	9
(1)	資料収集・保管	9
(2)	展示	11
(3)	調査研究	16
(4)	教育普及	17
7	令和5年度年間行事予定表	21
8	令和4年度主要事業等の経緯	24
(1)	事業経緯	24
(2)	企画展等	25
(3)	資料収集・保管	25
(4)	調査研究	25
(5)	教育普及	26
(6)	博物館利用状況	30
9	博物館利用の案内	31
(1)	入館の手順	31
(2)	見学に要する時間と収容人員	31
(3)	団体見学の申込	31
(4)	博物館の場所と交通手段	32
(5)	その他	32

【表表紙写真】

「リニューアルした2階自然総合展示室A」

(新設された徳之島コーナー付近)

【裏表紙写真】

「別館プラネタリウム GX-AT型」

1 鹿児島県立博物館のあゆみ

(1) 沿革

ア 旧館時代 明治16(1883)年～昭和55(1980)年

明治16年 9月	旧考古資料館の建物(旧県立興業館)竣工落成
大正 3年 4月	大正3年1月の桜島噴火関係資料保存展示のため、県立図書館内に博物館常任委員会を発足
4年 8月	県立図書館内に郷土博物室を設置、動植物・考古・民俗等の自然や人文関係の資料収集開始
昭和 2年10月	現博物館本館の建物(旧県立図書館)竣工落成
26年11月	昭和20年戦災焼失した県商工奨励館を博物館として再建(工事費250万円)
昭和28年 3月	再建した建物に資料を移し、鹿児島県立博物館として発足 鹿児島県立博物館設置条例制定
38年 6月	「ウシウマの骨格」が県指定天然記念物に指定(17日)
50年 1月	考古・民俗等の人文資料を明治百年記念館調査室に移し、「鹿児島の自然」をテーマに統一し、館内資料を整理
54年 7月	新博物館構想策定委員会発足(5日)
9月	展示シナリオ作成委員会発足(26日)
55年 4月	鹿児島県立博物館組織規則改正、専任館長任命
11月	旧県立図書館を新博物館として改装工事完了(15日)
12月	新博物館展示工事完了(25日)

イ 県文化センター・科学館時代 昭和38(1963)年～昭和55(1980)年

昭和38年 7月	県文化センター調査事務局設置(24日)
39年 2月	基本構想(文化会館と科学館との併設)が知事に答申
40年 1月	小川勇吉氏より、恐竜化石(2体)、アンモナイト、三葉虫、その他の化石434点が、鹿児島県に寄贈(29日)
7月	県文化センター建設工事起工(16日)
41年11月	県文化センター開館(15日) プラネタリウム室、恐竜化石展示室、理工系展示室、実験室を備えた科学館を県文化センター内に開設
55年 3月	プラネタリウム投影機更新(30日)
56年 1月	プラネタリウム室、恐竜化石展示室は現状のまま県立博物館に引き継がれ、実験機器、理工系展示資料は、現県立博物館本館に移管される。

ウ 新館時代 昭和56(1981)年～

旧県立図書館が新博物館に改装されたのに伴い、旧博物館の建物は考古資料館として整備され、県文化センター科学館の展示資料は新博物館3階の理工系展示場に移管・展示された。また、プラネタリウム・恐竜化石展示室は、そのままの状態の新博物館に引き継がれ現在に至っている。

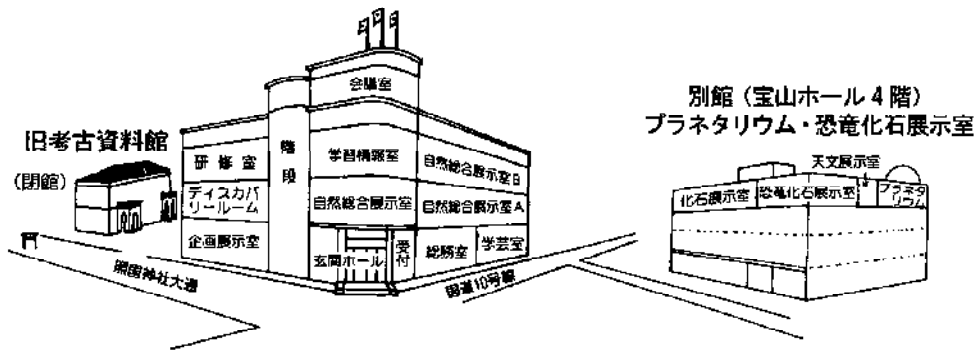
昭和56年 1月	鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定(1日) 鹿児島県立博物館協議会条例制定(1日) 鹿児島県立博物館新館開館式挙行(12日)、博物館としての登録(12日)
3月	鹿児島県教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則制定 附属機関設置(鹿児島県立博物館協議会)
57年 7月	館旗制定(モチーフ「鹿児島の自然」、デザイン「滝下隼人氏」)(2日)
58年 6月	プラネタリウム室使用料の減免措置実施(12日)
7月	皇太子殿下、皇太子妃殿下博物館行啓訪問、本館御見学(28日)
59年 4月	「路傍300種に親しむ運動」開始(3か年計画)
60年 4月	「身近に親しむサイエンス」推進事業開始(3か年計画)
61年 5月	昭和56年からの入館者100万人達成(11日)
62年 4月	「みんなで創る博物館」推進事業開始
7月	鹿児島国際火山会議特別展「火山とくらし」開催(14～24日)
平成 2年 9月	理工系展示室閉鎖、自然史応用部門展示室として改装工事始まる
3年 2月	展示場改装及びポリピア産化石展開場式挙行(15日)
4月	収蔵資料目録作成事業開始(3か年計画)
4年 5月	自然のつながりサーチ事業開始(5か年計画)
5年 4月	鹿児島の自然調査事業開始(5か年計画)
7月	学習情報室開設
8月	考古資料館実態調査
11月	昭和56年からの入館者200万人達成(9日) 博物館連携協力事業(国立科学博物館共催)「博物館地域科学活動指導者セミナー」(13～14日)
6年 2月	考古資料館 内装及び外庭整備
8月	創設40周年記念特別企画展「鹿児島と世界の大昆虫展」
7年 4月	自然へのアプローチ普及活動事業～博物館がやってきた～開始
8月	考古資料館屋根の葺替え
8年 4月	本館2F常設展示及びエントランスホール整備事業開始
9年 3月	本館外壁工事完了 本館2F展示場改装開場式挙行(19日)
4月	親子の自然観察ゼミナール事業開始(5か年計画)

10年 4月	博物館自然資料整備事業開始(3か年計画)
12月	考古資料館登録有形文化財に登録(11日, 第1号)
11年10月	本館2F屋久島ジオラマ修復工事完了
12月	プラネタリウム椅子取り替え工事完了
12年 8月	文部省 科学系博物館活用ネットワーク推進事業開始(2か年計画)
13年 4月	触れ見る知る自然資料収集整備事業開始(5か年計画)
14年 1月	昭和56年からの入館者300万人達成(10日)
4月	「自然に飛び出せ／子ども学芸員」育成事業開始(5か年計画)
11月	考古資料館閉館(5日)
15年 7月	本館耐震補強及び収蔵庫改築工事着工。 (本館は7月1日より休館, 県立図書館3階に仮事務所設置)
16年 7月	本館耐震補強及び収蔵庫改築工事完了(本館は8月1日より開館)
18年 3月	旧収蔵庫解体工事完了
4月	郷土の豊かな自然遺産資料収集整備事業開始(5か年計画)
	特別整理休館日を設置(常設展示リニューアル開始)
19年 6月	フィールドワーカー養成講座(科学技術振興機構助成)開始
20年 3月	身体障害者用駐車場が完成
4月	博物館本館登録有形文化財に登録(18日, 第65号)
4月	旧考古資料館前ソテツ「世界ではじめて精子が発見されたソテツ」として県指定天然記念物に指定(22日)
21年 5月	第1回「博物館まつり」開催(24日)
22年 5月	SPP事業「屋久島の自然から学ぼう」実施(15日:以後12月まで全6回)
23年 4月	豊かな鹿児島島の自然遺産収集保存事業開始(5か年計画)
8月	立体映像(3D)投影装置リニューアル(12日)
24年 2月	エレベーター更新(28日)
3月	昭和56年からの入館者400万人達成(24日)
	恐竜化石リニューアル・音声ガイド導入(30日)
25年 6月	「桜島大正大噴火写真展」(~平成26年1月)
	桜島大正噴火100周年記念 特別企画展「桜島火山100年の軌跡」(~9月)
27年 3月	収蔵資料データベース公開(10日)
4月	「薩摩隕石」が県指定天然記念物に指定(17日)
28年 4月	人と共に生きる鹿児島島の自然遺産収集保存事業開始(5か年計画)
	収蔵資料の「スレッドレーススコリア」が県指定天然記念物に指定(19日)
29年 1月	スマートフォンでの展示解説サービス開始(11日)
30年 4月	本館3階自然総合展示室Bリニューアルオープン(27日)
令和 2年12月	昭和56年からの入館者500万人達成(13日)
3年 4月	多様性豊かな鹿児島島の自然遺産収集保存事業開始(5か年計画)
	「大隅石(オオスマライト)標本」が県指定天然記念物に指定(23日)
3年 8月	本館外壁改修工事着工(本館は8月3日~10月31日の間, 臨時休館)
4年 3月	本館外壁改修工事完了
5年 3月	自然総合展示室Aリニューアルオープン(1日)

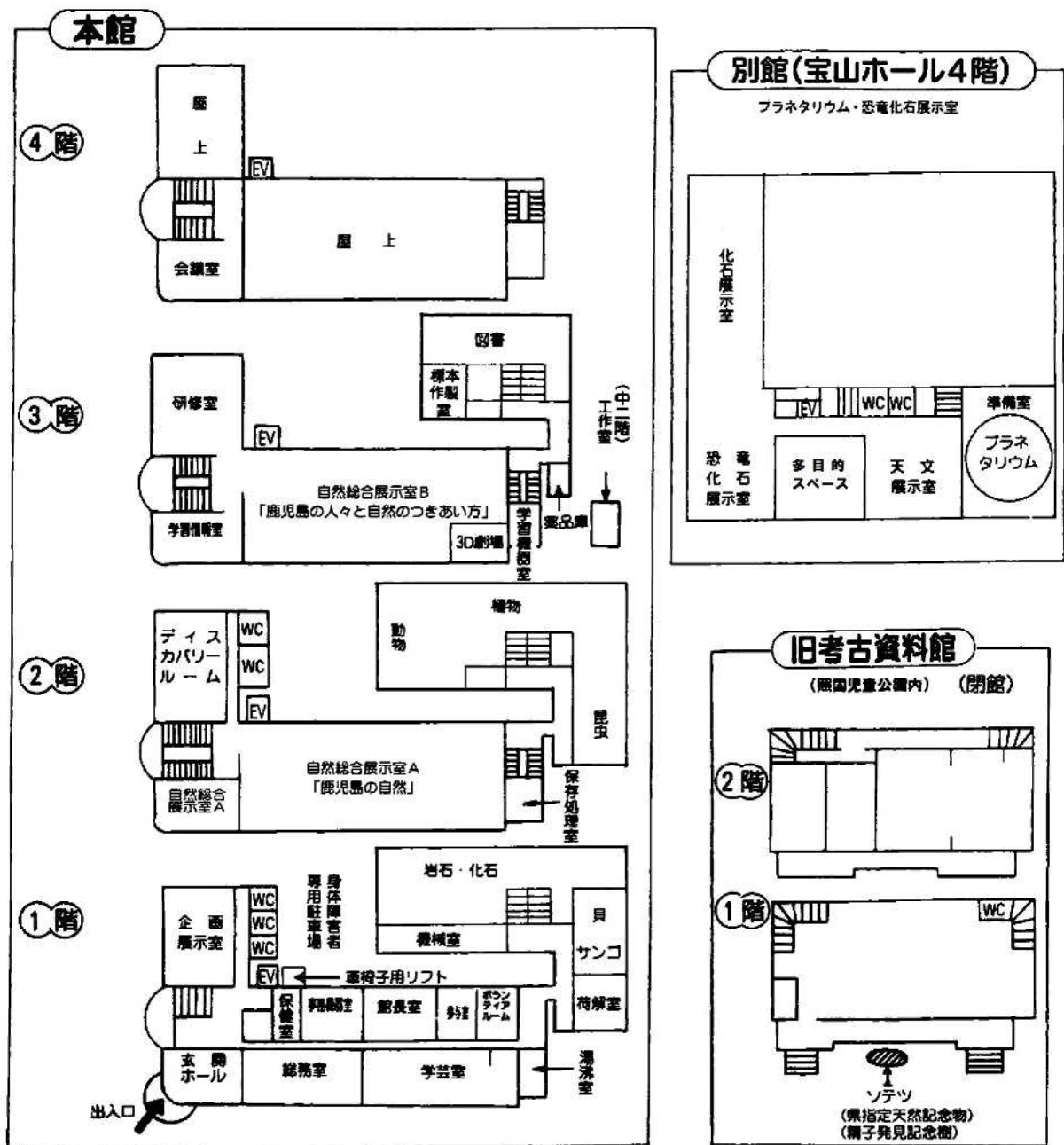
(2) 歴代館長

館長名	在任期間	館長名	在任期間
1 久保田 彦 穂	昭和28年 3月 ~ 昭和41年 3月	17 畑 田 健 治	平成13年 4月 ~ 平成15年 3月
2 山 下 巖	〃 41年 4月 ~ 〃 45年 3月	18 原 田 正 美	〃 15年 4月 ~ 〃 16年11月
3 寺 師 次 夫	〃 45年 4月 ~ 〃 47年 8月	19 鷲 東 重 明	〃 16年11月 ~ 〃 17年 3月
4 犀 川 碓 吉	〃 47年 8月 ~ 〃 50年 3月	20 椎 原 和 郎	〃 17年 4月 ~ 〃 19年 3月
5 宇 都 哲	〃 50年 4月 ~ 〃 51年 3月	21 黒 江 修 一	〃 19年 4月 ~ 〃 22年 3月
6 嶋 元 牧 雄	〃 51年 4月 ~ 〃 53年 3月	22 山 下 和 則	〃 22年 4月 ~ 〃 24年 3月
7 谷 崎 哲 夫	〃 53年 4月 ~ 〃 54年 3月	23 水 流 芳 則	〃 24年 4月 ~ 〃 27年 3月
8 山 下 典 夫	〃 54年 4月 ~ 〃 55年 3月	24 川 原 裕 明	〃 27年 4月 ~ 〃 29年 3月
9 前 村 義 巳	〃 55年 4月 ~ 〃 58年 3月	25 中 間 弘	〃 29年 4月 ~ 〃 30年 3月
10 桑 原 一 廣	〃 58年 4月 ~ 〃 59年 3月	26 福 永 広 隆	〃 30年 4月 ~ 〃 31年 3月
11 北 原 昭 男	〃 59年 4月 ~ 平成元年 3月	27 鈴 木 敏 之	〃 31年 4月 ~ 令和 4年 3月
12 福 田 晴 夫	平成元年 4月 ~ 〃 4年 3月	28 山田島 崇 文	令和 4年 4月 ~
13 立 園 多賀夫	〃 4年 4月 ~ 〃 6年 3月		
14 田 尻 昌 也	〃 6年 4月 ~ 〃 8年 3月		
15 井出口 龍 哉	〃 8年 4月 ~ 〃 10年 3月		
16 永 喜 久 一	〃 10年 4月 ~ 〃 13年 3月		

2 施設・設備の概要



(1) 館内配置図



(2) 施設・設備

本館(登録有形文化財 第46-0065号)

区分	面積(m ²)	主な内容
1階	676.61	企画展示室, 館長室, 総務室, 参与室, 学芸室, ボランティアルーム
2階	652.68	自然総合展示室A, ディスカバリールーム, 保存処理室
3階	629.72	自然総合展示室B, 研修室, 学習情報室, 3D劇場, 学習機器室
4階	119.55	会議室
収蔵庫	798.54	第1～第3収蔵庫, 薬品庫
その他	42.60	エレベーター室
延床面積	2,919.70	
建築面積	1,007.96	
敷地面積	1,856.13	

全館 (m²)

延床面積	4,764.82
建築面積	1,345.44
敷地面積	2,400.03

プラネタリウム・恐竜化石展示室

区分	面積(m ²)	主な内容
プラネタリウム	190.04	星座投影室, 準備室
天文展示室	85.80	天文資料展示室
化石展示室	454.55	恐竜, アンモナイト, 三葉虫など
バルコニー	152.40	
その他	287.36	廊下など
延床面積	1,170.15	

旧考古資料館(登録有形文化財 第46-0001号)

区分	面積(m ²)
1階	337.48
2階	337.49
延床面積	674.97
建築面積	337.48
敷地面積	543.90

(3) 施設用途別面積(旧考古資料館を除く)

(m²)

区分	室名	展示面積	教育普及面積	保管面積	研究面積	管理・その他	計
本館	館長室					30.60	30.60
	参与室					20.40	20.40
	総務室					62.40	62.40
	学芸室				78.00		78.00
	ボランティアルーム				25.50		25.50
	事務機器室					30.60	30.60
	企画展示室	87.12					87.12
	2階自然総合展示室A	424.02					424.02
	ディスカバリールーム	101.08					101.08
	保存処理室				20.25		20.25
	3階自然総合展示室B	353.70					353.70
	研修室		120.12				120.12
	学習情報室		70.32				70.32
	学習機器室				14.18		14.18
	収蔵庫(1～3)				798.54		798.54
会議室					68.76	68.76	
階段・廊下等					614.11	614.11	
計	965.92	190.44	798.54	137.93	826.87	2,919.70	
プラネタリウム	プラネタリウム・恐竜化石展示室	639.39	91.00				730.39
	準備室等			10.24	24.29	405.23	439.76
	計	639.39	91.00	10.24	24.29	405.23	1,170.15
合	計	1,605.31	281.44	808.78	162.22	1,232.10	4,089.85
全面積に占める割合		39%	7%	20%	4%	30%	100%

3 令和5年度 県立博物館運営方針と努力点

(1) 運営方針

本県教育振興基本計画の基本目標である「夢や希望を実現し未来を担う鹿児島の人づくり～あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり～」を推進するため、生涯学習や文化活動をつなぎ、社会的・地域的課題と向き合うための場として、その基盤づくりを推進する。そのため、資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、さらに教育普及等を行う。これらを通じて、県民が郷土の豊かな自然に理解を深めるなど文化振興を図り、地域に誇りを持ち多彩な個性と能力を発揮する社会の実現に寄与する施設づくりに努める。

(2) 努力点

地域の多様な主体と連携・協力しながら、次の博物館活動を推進するとともに、博物館法改正に伴う登録博物館申請を速やかに行い、認可及び登録されるよう最大限に努力する。

ア 資料の収集・保管

教育的・学術的に価値の高い自然資料を計画的・継続的に収集し、整理保管するとともに、収蔵資料の有効な活用が図れるよう収蔵資料データベースを公開する。

イ 展示

常設展示の工夫・改善を積極的に推進し、魅力ある企画展やプラネタリウムの開催、館外での移動展示など、広く県民に対応した展示活動を行う。

ウ 調査研究

資料について調査・研究を行い、郷土の豊かな自然を総合的に評価し、その成果を県内ばかりでなく国内外に発信する。

エ 教育普及

県民が参加できる体験活動や、自然科学に関する情報提供を通して、県民の自然に対する興味・関心を高めるよう努める。また学校や教育機関といった多様な主体や他の博物館等との連携・協力を積極的に行う。



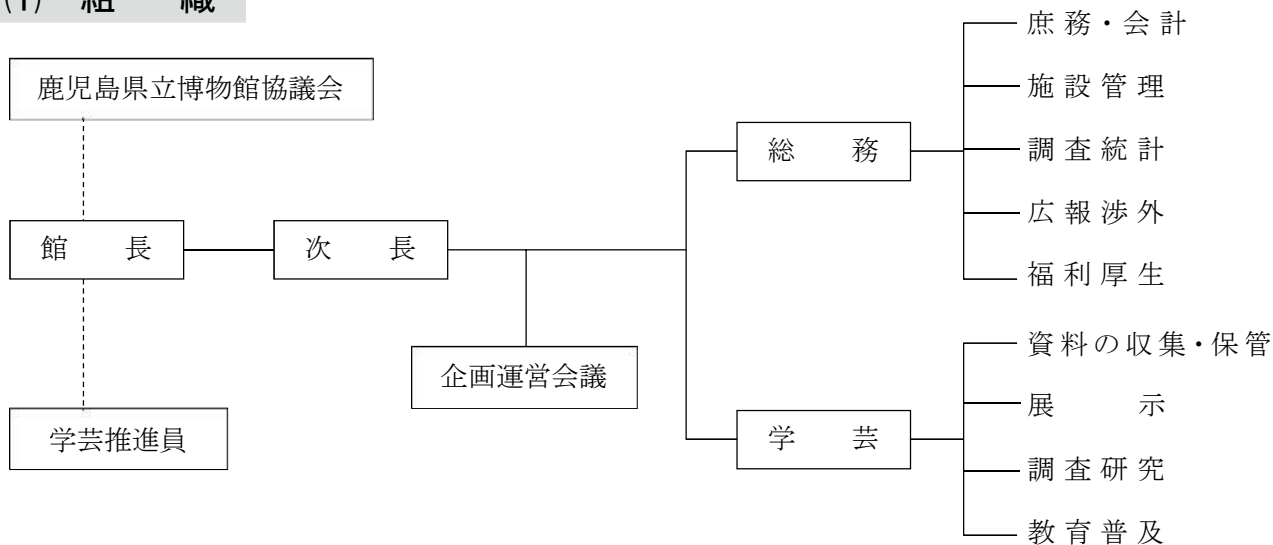
企画展示解説（ミュージアムトーク）



移動博物館

4 組織及び職員

(1) 組織



(2) 職員

ア 職員数

常勤職員						非常勤職員				合計
館長	次長	主査	主任 学芸主事	学芸 主事	計	学芸 推進員	学芸 指導員	学芸 補助員	計	
1	1	1	1	5	9	1	8	3	12	21

イ 職員一覧

〈常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
館長	山田島 崇文	館務総括
次長	吉村 正洋	館長補佐
主査	茅野 裕一	庶務会計
主任学芸主事	住吉 啓三	学芸総括
学芸主事	上舞 哲也	脊椎動物
〃	中峯 敦子	無脊椎動物
〃	若松 斉昭	地質
〃	青木 直子	植物
〃	片野田 裕亮	天文

〈非常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
学芸推進員	山下 和則	博物館振興
学芸指導員	上田 聰	自然史全般
〃	森田 康夫	〃
〃	清水 麻南	〃
〃	深谷 文香	〃
〃	前野 萌	〃
〃	宮内 美里	〃
〃	阿久根 綾華	〃
〃	田川 彩乃	〃

5 令和5年度 県立博物館事業体系表

(1) 資料の収集・保管	ア	県内における動物・植物・岩石・化石等の自然資料の収集・保管 (ア) 「多様性豊かな鹿児島 naturally 遺産」収集保存事業(R3～R7) (イ) 博物館活動による資料収集事業(県本土, 甌島, 種子島, 屋久島等) (ウ) 資料交換, 購入, 寄託・寄贈等による収集・保管		
	イ	収集資料の標本化(はく製・レプリカ等)		
	ウ	博物館収蔵資料管理システムの導入, 資料整理・データベース化		
(2) 展示	ア	常設展示 (ア) 自然総合A(本館2階) ・「鹿児島 naturally 遺産」(海, 川と湖沼, 山, 大地) ・ディスカバリールーム(体験コーナー) (イ) 自然総合B(本館3階) ・「鹿児島 naturally 遺産の人々と自然のつきあい方」 ・楽しい実験コーナー, 3D劇場(とび出す映像) (ウ) プラネタリウム・恐竜化石(別館 宝山ホール4階) ・プラネタリウム…学習投映(幼児用, 小・中学生用) 一般投映(四季の星空) ・天文展示室…デジタル四次元地球儀, プラネタリウムの仕組み展示 ・恐竜化石展示室…恐竜化石, 南北アメリカ産化石, 本県産化石の展示		
	イ	企画展示等 ・企画展「そうだったのか! 霧島山」 (3/25～6/4) ・企画展「チャレンジ理科研究」 (6/24～8/27) ・企画展「わくわく! 昆虫“彩”集」 (7/1～9/3) ・企画展「蔵出し 屋久島」 (9/30～11/26) ・企画展「理科に関する研究記録・課題研究」 (10/1～12/24) ・企画展「奄美・沖縄 naturally 遺産」 (12/23～2/25) ・企画展「シン・サクラジマ」 (3/23～6/2)		
	ウ	移動展示(移動博物館推進事業 ー博物館がやってきたー) ・第1回: 与論町 (10/19～10/22) ・第2回: 串木野養護学校 (12/12～12/13)		
	ア	自然に関する調査研究(三島, トカラ, 県本土等)		
	イ	博物館活動推進に係る調査		
	ウ	調査・研究報告書の刊行		
	(4) 教育普及	ア	博物館科学教室(原則として毎月第1・3日曜日, 夏休み期間中)	
		イ	博物館天文教室(原則として毎月第2・4日曜日)	
		ウ	楽しい実験(毎週土・日曜日, 1日4回)	
		エ	博物館教養講座	
オ		パワーアップ研修		
カ		教職員のためのフィールドワーク講座		
キ		教育支援活動(出前講座: 教育機関, 市町村教育委員会, 学校等)		
ク		博物館学習情報室の活用(自然科学の情報提供及びレファレンス)		
ケ		標本資料等の貸出し(はく製や標本, ディスカバリーBOX 等)		
コ		広報活動の推進(月行事表等の発行など)		
サ	ボランティア支援活動(中・高校生ボランティア, 一般ボランティア)			
シ	博物館まつり(博物館まつり: 5/21, 秋まつり: 11/5)			

6 博物館事業

「博物館法」及び「鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例」に規定する博物館設置の目的を達成するため、博物館活動の基本である「資料の収集・保管」、「展示」、「調査研究」、「教育普及」の各事業を実施する。

事項名	博物館活動事業概要
資料の収集・保管	資料の収集(採集, 購入, 製作等), 資料の整理・保管, データベース作成
展 示	常設展示の更新補充, 企画展, 速報展, 移動展示の実施
調 査 研 究	自然や科学に関する調査・研究, 研究報告書刊行, 配布
教 育 普 及	プラネタリウム, 天文教室, 楽しい実験, 科学教室, 学習支援, レファレンス対応等

(1) 資料の収集・保管

ア 博物館資料収集・保管事業

(ア) 目的

鹿児島県本土や甕島, 種子島や屋久島の自然資料を中心に, 必要に応じて県外・外国産も加え, 年次計画のもとに収集・保管して調査研究, 展示活動, 教育普及活動等への活用を図る。

(イ) 事業内容

- ・県本土等の自然資料を収集し, 標本化して保存する。生態写真等の二次資料の収集も計画的に行う。
- ・将来的に移動博物館事業を実施する予定地域の自然資料収集を行う。
- ・収蔵資料の整理と保管及びデータベース化の充実に努める。

(ウ) 資料収集予定地域

鹿児島県本土や甕島, 種子島や屋久島

イ 「多様性豊かな鹿児島の自然遺産」収集保存事業(令和3年度～7年度)

(ア) 目的

トカラ列島や三島, 奄美群島等において, 学術的価値の高い自然資料を収集して, 標本化して保存し, 次代に引き継ぐと共に, 学校教育や県民への情報の提供等への活用を図る。

(イ) 事業内容

トカラ列島や三島, 奄美群島を中心に, 貴重な自然資料の実物資料や映像資料等の収集を行う。

(ウ) 資料収集地域(予定含む)

令和3年度 甕島, 奄美高島部
令和4年度 三島, トカラ
令和5年度 三島, トカラ
令和6年度 奄美高島部, 種子島・屋久島
令和7年度 奄美低島部, 種子島・屋久島

過去の資料収集事業実績

	令和3年度	令和4年度
動物	始良市・霧島市で野鳥の映像資料収集 出水市・伊佐市で両生類収集	始良市・霧島市・いちき串木野市で野鳥の映像資料収集 出水市・伊佐市で両生類収集
昆虫	伊佐市で水生昆虫収集 鹿児島市・指宿市でオキナワスジボタル収集 種子島で水生昆虫収集	伊佐市で水生昆虫収集 霧島市で昆虫収集 沖永良部島で昆虫収集 志布志市で昆虫収集
植物	甌島で植物収集 南さつま市野間岳で植物収集	喜界島でネムノキ類の収集 霧島山周辺の植生ドローン映像資料収集
地質	桜島の噴石落下痕映像資料収集 八重山で鉱物収集 甌島で映像資料収集 霧島市で魚卵状珪石収集 屋久島で生痕化石型どり	日置市吹上浜で地形のドローン映像資料収集 薩摩硫黄島で地形のドローン映像資料収集 始良市で岩石収集
天文	鹿児島市千貫平でカノープス映像資料収集 鹿児島市でふたご座流星群映像資料収集 鹿児島市でしぶんぎ座流星群映像資料収集	鹿児島市でふたご座流星群映像資料収集 鹿児島市でしぶんぎ座流星群映像資料収集 鹿児島市で皆既月食映像資料収集

※ 収蔵資料数

種子植物	32,756
シダ植物	7,473
コケ植物	6,884
藻類	41
植物計	47,154

岩石・鉱物	2,028
化石	2,060
テフラ	232
地学計	4,320
一次資料合計	139,393

哺乳類	252
鳥類	1,028
爬虫類	162
両生類	77
魚類	318
甲殻類	246
貝類	18,850
昆虫類	66,864
海綿・サンゴ	94
その他	28
動物計	87,919

図書・文献	20,323
写真	2,348
模型	288
その他	73
二次資料合計	23,032

総資料数 162,425

※ 展示資料数

(令和5年3月31日現在)

	標本			二次資料		展示資料計
	植物	動物	岩石・化石	模型・レプリカ	写真	
本館	155	3,468	528	199	753	5,103
宝山ホール(化石展示室等)	0	0	740	30	97	867
計	155	3,468	1,268	229	850	5,970

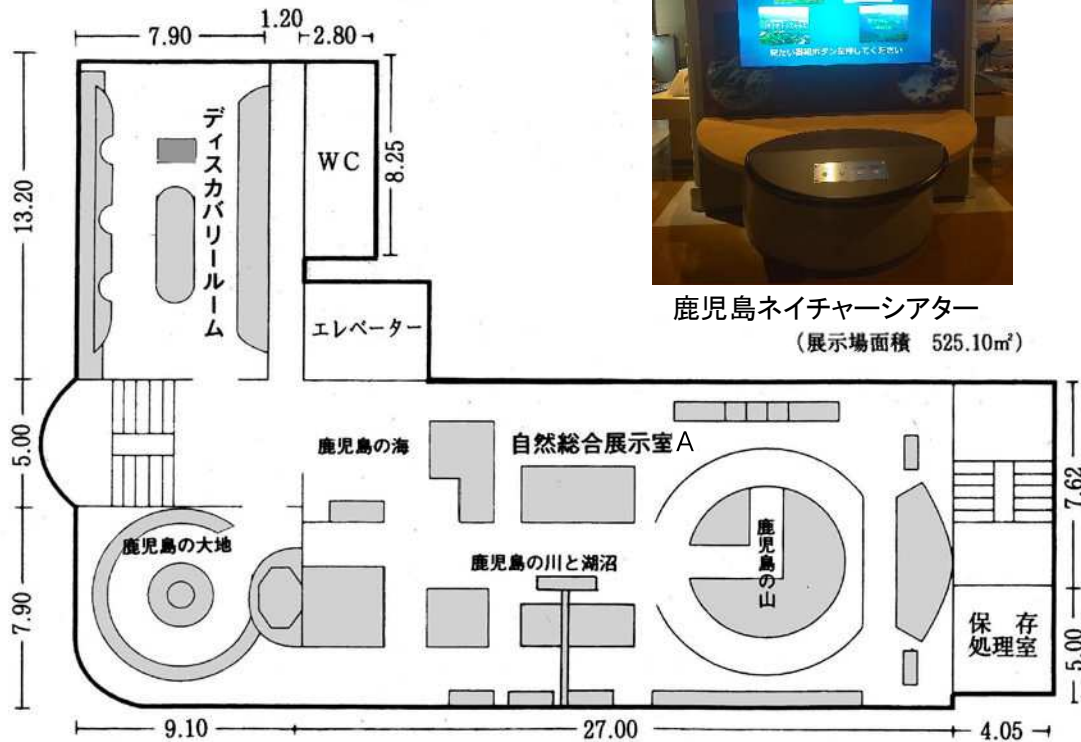
※ 魚, 両生・爬虫類等の生体展示 約125点

※ 模型数にはジオラマ内の植物を含む

(2) 展 示

ア 常設展示

(ア) 本館2階



鹿児島ネイチャーシアター
(展示場面積 525.10㎡)

《自然総合展示室A》 テーマ「鹿児島の自然」

〈鹿児島ネイチャーシアター〉

- ・映像「川内川を下ってみると」
- ・映像「原生林の一日」
- ・映像「行ってみようマングローブの林へ」
- ・映像「サンゴ礁の海中散歩」

〈鹿児島の海〉

- 黒潮に生きる
 - ・バショウカジキ, キハダマグロ等の剥製
- 海のオアシス—サンゴ礁—
 - ・サンゴ礁ジオラマ
- 黒潮洗う岩礁海岸
 - ・潮間帯のジオラマ
- 渚でのドラマ
 - ・アカウミガメの産卵, 砂の拡大観察装置
 - ・ハマボウフウ, コウボウムギの地下茎
 - ・鹿児島の地質と砂浜
 - ・砂浜は今
- 鹿児島の海
 - ・モダマ, ココヤシ, ルリガイ, 海藻
 - ・岩礁の貝, 砂浜の貝

〈鹿児島の川と湖沼〉

- マングローブの生きものたち
 - ・マングローブ林のジオラマ
 - ・メヒルギ, オヒルギ, リュウキュウアユ, オキナワアナジャコ等
- 川内川の生態系
 - ・川内川の植物・昆虫, 鳥類
- 藪牟田池の生物
 - ・藪牟田池の植生分布, 貴重な昆虫, 泥炭
- 水辺の環境の変化
 - ・絶滅の恐れのある動植物, 帰化生物
 - ・身近な環境調査
- 人と自然の調和
 - ・水田の生きものたち
 - 植物, 昆虫, 貝, 土壌動物, 鳥類
- 宇治群島・草垣群島の自然
- 日本最大のツル越冬地「出水」

〈鹿児島県の山〉

- 東洋のガラパゴス-奄美大島-
 - ・原生林ジオラマ
 - ・オキナワウラジロガシの森
 - ・アマミノクロウサギ, ルリカケス等天然記念物や希少な野生生物
- 暮らしのそばに世界自然遺産-徳之島-
 - ・トクノシマトゲネズミ, ヤマトサビクワガタ等
- 生きものたちの境界線-トカラ列島-
 - ・琉球列島の成り立ち
 - ・鹿児島の動物分布と渡瀬線
 - ・アカヒゲ, トカラハブ, 昆虫類
- 洋上のアルプス-屋久島-
 - ・小花之江河のジオラマ, 屋久杉
 - ・ヤクシマザル, ヤクシマウメバチソウ等
- 四季を織りなす活火山-霧島-
 - ・キュウシュウジカ, 鳥類, 南限のチョウ



暮らしのそばに世界自然遺産-徳之島-
生きものたちの境界線-トカラ列島-

〈鹿児島県の大地〉

- 動く大地
 - ・震源の分布パネル
- 大地の始まり
 - ・アンモナイト化石等
- 山をつくるマグマ
 - ・花こう岩やグリーンタフ等
- 広がるサンゴ海
 - ・サンゴ石灰岩や星砂
- 沈む大地
 - ・地溝の形成史とシナサイ化石
- 巨大カルデラの時代
 - ・火砕流堆積物や炭化木
- 桜島火山の歴史
 - ・地形模型や溶岩
- 大型映像
 - 「鹿児島県のタイムトラベル-1億年の旅-」
 - 「水無池マール」, 「知林ヶ島の陸系砂州」
 - 「ナポレオン岩」
- スレッド・レース・スコリア
- 偏光顕微鏡による岩石薄片の観察

《ディスカバリールーム》

- 石は語る
 - ・鹿児島の岩石
 - ・示準化石と示相化石
- 虫たちの世界
 - ・さまざまな昆虫
 - ・虫たちの知恵
- たねのふしぎ
 - ・種子の広がり方
- 木の香り体験
- まちの自然
 - ・身近な虫
- 里山の自然
 - ・けものたち
 - ・木片を削ってかいてみましょう
 - ・ドングリであそぼう
- 水辺の自然
 - ・貝標本
 - ・貝あわせ
 - ・イワシクジラの骨
- のぞいてみようミクロの世界
 - ・昆虫の複眼
 - ・ミジンコ
- 本物にちょっとだけふれよう
 - ・世界のカニ, マンボウ, ウミガメ, シロクマ, オオヤマネコ
- 野鳥の鳴き声を聞こう
- 鹿児島の国指定天然記念物
- 奄美の自然(映像)



ディスカバリールーム

(イ) 本館3館



《自然総合展示室B》 テーマ「鹿児島の人々と自然のつきあい方」

○メッセージの島

- ・外来種の脅威
- ・頂点捕食者クマタカ

○生態系の多様性

- ・鹿児島の生態系の多様性
- ・風習と植物の利用
- ・植物と暮らしの文化

○種の多様性

- ・鹿児島の種の多様性
- ・わたしを探して
- ・鳥の形と機能

○遺伝子の多様性

- ・ニワトリの多様性

○地域の資源を活かす

- ・自然と共生する生活と観光
- ・鹿児島の地層
- ・鹿児島の化石

○コレクション・ギャラリー

- ・ウシウマの骨格標本
- ・キリンの骨格標本

〈3D劇場〉 上映開始時刻 11:00, 14:30, 15:30(約7分間)昆虫の立体映像(とび出す映像)を毎日3回上映する。

〈楽しい実験〉 実験開始時刻 11:15, 13:45, 14:45, 15:45

見学者も楽しく参加できる実験を、毎週土曜日、日曜日に4回ずつ実施する。

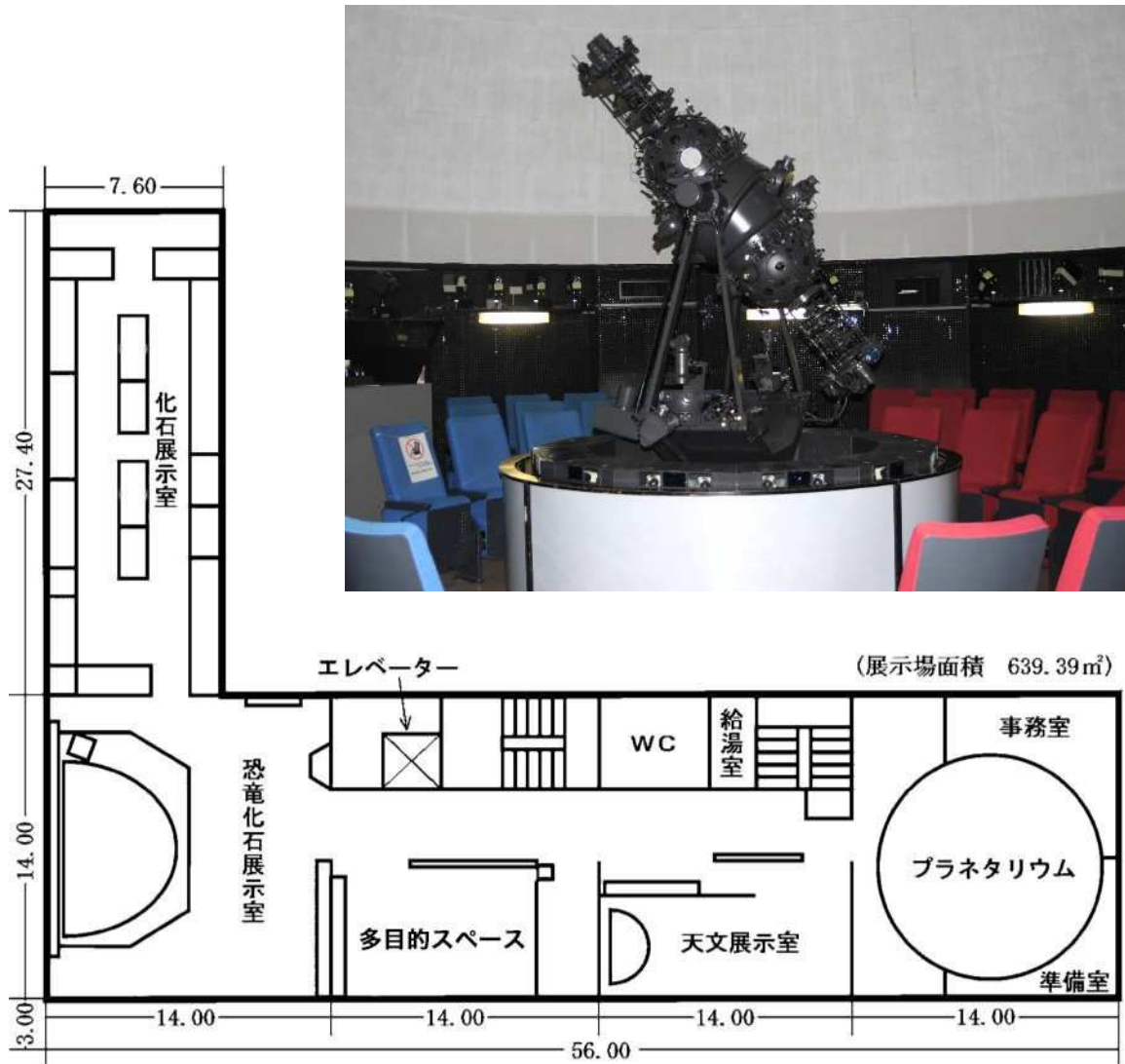


鹿児島の地層、化石



種の多様性

(ウ) 別館 宝山ホール(県文化センター)4階



《プラネタリウム》

- 一般投影
 - ・四季の星空案内
 - ・投影時間(30分)10:00, 12:00, 13:30, 15:00
- 学習投影「プラネタリウム天文教室」
 - ・幼児投影
 - ・月と星(小学生用)
 - ・地球と太陽系(中学生用)

〈設備〉

- ・直径 10m, 水平ドーム型, 座席数 85
- 自動式プラネタリウム(GX-AT型)

《天文展示室》

- ・デジタル四次元地球儀(ダジック・アース), 大型月球儀など

《恐竜化石展示室》

- ・小川勇吉氏から寄贈された北米ユタ州産の恐竜化石アロサウルスとカンプトサウルスを, 八島太郎画伯の背景画とともに展示
- ・県内の主な化石産地の化石を展示

《化石展示室》

- ・小川勇吉氏から寄贈された三葉虫類, ウミユリ, アンモナイト, 腕足類, 魚類, カメ類, 鳥の足跡など430点余りを展示
- ・大野透太郎氏から寄贈されたボリビア産化石を展示

《多目的スペース》

- ・天文教室や企画展に利用

イ 企画展示等

鹿児島を中心とした自然に関して、博物館のこれまでの収蔵資料や調査研究の成果、児童生徒の自然に関する作品や研究記録等を活用して、時機を得た内容に基づいて展示を行う。

テーマ	開催期間	内 容
そうだったのか！ 霧島山	3/25(土) ～ 6/4(日)	1700mの韓国岳を主峰とする霧島山は四季折々の美しい表情を見せてくれます。普段、何気なく眺めたり、歩いたりしている霧島山の知られざる魅力を紹介します。
チャレンジ 理科研究	6/24(土) ～ 8/27(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは？令和4年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。
わくわく！ 昆虫“彩”集	7/1(土) ～ 9/3(日)	かつて、昆虫の宝石のような輝きや不思議な形、模様にひかれて昆虫採集に夢中になった大人たち、これから虫採りや飼育、撮影を楽しみたい子どもたちに、今どきの昆虫の親しみ方や魅力を解説します。
蔵出し 屋久島	9/30(土) ～ 11/26(日)	屋久島は、日本で最初の世界自然遺産地域として登録されてから、今年で30年になります。その屋久島の自然の魅力を、写真と本館に収蔵されている屋久島の由来の収蔵品で振り返ります。
理科に関する研究 記録・課題研究	10/1(日) ～ 12/24(日)	小中学校については10/1(日)～12/3(日)まで令和5年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。高等学校及び特別支援学校高等部については11/19(日)～12/24(日)まで課題研究で発表したポスター等を展示します。
奄美・沖縄の 自然遺産	12/23(土) ～ 2/25(日)	令和3年7月に世界自然遺産に登録された奄美・沖縄の登録地域の多様な自然を紹介するとともに、アマミノクロウサギやヤンバルクイナといった、貴重な生物の標本を展示します。
シン・サクラジマ	3/23(土) ～ 6/2(日)	桜島は、2024年1月12日に大正大噴火から110年を迎えます。今も活発に活動する桜島火山と、そこに暮らす生き物たちの営み、そして人々の暮らしとの関わりについて、そのシンの姿を紹介します。

ウ 移動展示 学ぼう郷土の自然「博物館がやってきた！」実施事業

鹿児島および地域の自然や環境について理解を深めるために、展示や自然調査、観察会などの支援を、博物館が地域の施設を会場として行う。地域の自然遺産や環境を地域住民と館員が共に調査する自然体験活動等を行い、その成果や博物館の所蔵する自然資料、児童生徒の理科作品等を展示することにより、地域の人々の郷土の自然に親しむ心を育む。また、市町村教育委員会や学校と連携し、環境教育、理科や総合的な学習・探求の時間等への支援を行う。

〈開催地〉

第1回 10月19日(木)～10月22日(日) 与論町

第2回 12月12日(火)～12月13日(水) 串木野特別支援学校

〈事業内容〉

(ア) 展示

- ・郷土の自然パネル・実物展示(実施地域関係)
- ・県立博物館の所有する植物、動物、化石・鉱物等の標本、パネル等の展示
「鹿児島と世界の昆虫」「鹿児島の天然記念物」「日本とフィリピンの貝」「化石」等
- ・県内児童生徒の理科優秀作品の展示

(イ) 自然体験

- ・楽しい実験
- ・星空観察会

(3) 調査研究

ア 自然に関する調査・研究

鹿児島県内の自然および収蔵資料について調査・研究し、得られた成果を展示や学校教育等に活用する。また、県内外の研究機関や博物館等へ、本県の自然に関する情報を提供するとともに、自然の大切さを広く県民に啓発する。

・事業内容

県内各地で自然に関する調査研究を行う。

〈過去の実績〉

	令和3年度	令和4年度
動物	南さつま市・南九州市・日置市でシギ・チドリ調査 出水市・阿久根市でカスミサンショウウオ調査	始良市・霧島市・枕崎市でシギ・チドリ調査 出水市・阿久根市でカスミサンショウウオ調査 伊佐市でベッコウサンショウウオ調査
昆虫	鹿児島市・指宿市でオキナワスジボタル調査 開聞岳でアサギマダラマーキング調査	鹿児島市でオキナワスジボタル調査 霧島市でアカシジミ、ミズイロオナガシジミ分布調査 鹿児島市・南九州市・南さつま市・大崎町・東串良町・志布志市で海浜性昆虫調査
植物	日置市で北限のマングローブ調査 志布志市でカワゴケソウ科調査	喜界町でネムノキ類の調査
地質	始良市で国分層群露頭調査 日置市助代鉦山跡調査 水無池マール噴出物調査	始良市湯湾岳安山岩調査 屋久島町早崎鉦山跡調査 種子島岩石化石調査
天文	鹿児島市千貫平でカノーパス観察 鹿児島市でふたご座流星群観察 鹿児島市でしぶんぎ座流星群観察	鹿児島市でふたご座流星群観察 鹿児島市でしぶんぎ座流星群観察 鹿児島市で皆既月食映像資料収集

イ 博物館事業推進に係る調査

- (ア) 鹿児島県を代表する自然史博物館として、県民へ情報提供し、博物館事業を活性化するために、他の先進博物館の展示内容、展示手法および資料の整理・収蔵方法、博物館運営等について、生きた情報を収集して国内外の博物館事業の動向を探り、博物館事業振興整備に関する調査を行う。
- (イ) 県内博物館等の実態および県内博物館事業に対する期待や学校教育における博物館の活用状況を把握し、展示や教育普及の充実・活性化を図る。

ウ 調査・研究報告書の刊行

鹿児島島の自然に対する理解を深める参考資料に資するため、鹿児島県立博物館研究報告を作成し、県内外の博物館や研究機関および県内の教育機関等に配布する。



FW講座



科学教室

(4) 教育普及

ア 博物館科学教室

- ・毎月原則第1・3日曜日，夏休み期間などに実施される。
- ・事前に電話での申し込みが必要。原則として小学生以下は保護者同伴。
- ・申し込みは，1回につき1家族に限る。

期 日	テ ー マ	定 員	時 間	場 所	費 用
4月9日(日)	城山で春の虫を探そう	30人	10:00～12:00	鹿児島市城山	50円
4月16日(日)	春の植物観察と植物採集	40人	10:00～12:00	青少年研修センター	50円
5月7日(日)	街かど岩石・化石探検隊!	20人	10:00～12:00	博物館周辺	50円
5月14日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウォッチング	30人	10:00～12:00	サポラントパーク始良	50円
5月28日(日)	学芸員と行く池めぐり	20人	10:00～12:00	えびの高原周辺	50円
6月18日(日)	自由研究テーマの見つけ方	各30人	10:00～12:00 14:00～16:00	別館4階	—
6月24日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	19:00～21:00	鹿児島市寺山	50円
6月25日(日)	採集・標本の作り方(岩石)	20人	10:00～12:00	本館3階研修室	50円
7月15日(土)	自由研究のデータのまとめ方	各30人	10:00～12:00 14:00～16:00	別館4階	—
7月16日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	10:00～16:00	青少年研修センター	50円
7月17日(月)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	10:00～16:00	青少年研修センター	50円
7月21日(金)	セミの羽化を見よう(鹿大連携)	50人	20:00～21:00	鹿児島大学郡元	50円
7月22日(土)	セミの羽化を見よう	40人	20:00～21:00	博物館周辺	50円
7月28日(金)	セミの羽化を見よう	40人	20:00～21:00	博物館周辺	50円
8月6日(日)	魚とり名人になろう	30人	10:00～12:00	鹿児島市犬迫川	50円
8月26日(土)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石)	予約制	10:00～16:00	本館3階研修室	—
8月27日(日)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石・貝)	〃	10:00～16:00	本館3階研修室	—
9月10日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	100円
9月24日(日)	秋の植物観察と植物採集	30人	9:00～12:00	金峰山	50円
10月1日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	14:00～16:00	博物館本館	—
10月22日(日)	ハチの巣をのぞいてみよう	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	—
11月4日(土)	アサギマダラマーキングと秋の虫さがし	40人	10:00～12:00	開聞岳	50円
11月26日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	200円
12月3日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	200円
1月7日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	14:00～16:00	博物館本館	—
1月14日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	100円
2月4日(日)	紫キャベツのカラフル実験	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	100円
2月11日(日)	煮干しの解剖	24人	14:00～16:00	本館3階学習情報室	—
3月10日(日)	街かど岩石・化石探検隊!	20人	14:00～16:00	博物館周辺	50円
3月17日(日)	城山で春の植物を探そう	30人	10:00～12:00	鹿児島市城山	50円

イ 楽しい実験

- ・誰もが楽しく参加できる簡単な実験を行う。
- ・毎週土・日曜日に1日4回(11:15～, 13:45～, 14:45～, 15:45～), 約15分間

開催月	テ ー マ	開催月	テ ー マ
4月	シロアリとあそぼう	10月	竹笛に挑戦
5月	星砂をさがそう	11月	ジュズダマでかざりをつくろう
6月	迷路に挑戦ダンゴムシ	12月	まわれ、独楽・こま・コマ
7月	カブトムシの力だめし	1月	ブラックライトでものを照らそう
8月	スズメバチをさわろう	2月	スライムをつくろう
9月	とべ! ユビコプター	3月	砂鉄であそぼう

ウ 博物館天文教室

- ・プラネタリウム投影と「天体解説『天文工作』」などを行う。
- ・宝山ホール(県文化センター)4階プラネタリウム室
- ・原則第2・4日曜日(10:30~11:00, 14:30~15:00)

期	日	内 容
4月9日	・ 4月23日	スペクトルスコープをつくろう
5月14日	・ 5月28日	光る星座かざりをつくろう
6月11日	・ 6月25日	風船おり紙でわく星をつくろう
7月9日	・ 7月23日	わっか飛行機を飛ばそう
8月13日	・ 8月27日	パラシュートでふんわり降ろそう
9月10日	・ 9月24日	星座時計をつくろう
10月8日	・ 10月22日	日時計をつくろう
11月12日	・ 11月26日	手作り星座早見をつくろう
12月10日	・ 12月24日	とべとべ!たこ
1月14日	・ 1月28日	飛び出す星座カードをつくろう
2月11日	・ 2月25日	静電気クラゲをつくろう
3月10日	・ 3月24日	光ファイバーで星座をつくろう

エ 新作を先取り! 楽しい天文講座

- ・年に4回, プラネタリウム館内試写後の土・日・祝日(14時30分~15時30分)にプラネタリウム室で実施。
- ・幅広い年齢層に向けた, わかりやすく楽しい内容とする。星空観察の楽しみ方, 最新の天文現象, 天文に関する話題性のある内容, 一般的に知られていないが興味深い内容等の紹介を行う。あわせて, プラネタリウム番組の新作星物語の冒頭1~2分程度の視聴を行い, 内容についての解説を行う。
- ・事前に電話での申し込みが必要(先着順:50名)。9:30受付開始。

実施日	受付開始日	内容
6月3日(土)	5月13日(土)	夏編の一部視聴及び解説 天の川の見方(時期や時間帯, 方角, 道具など) 天の川の正体 県内の最適な観察場所や自宅でも楽しめる天の川
9月18日(月・祝)	8月12日(土)	秋編の一部視聴及び解説 月の見え方(時間や方向, 欠け具合など) 簡単な月齢の算出方法と観察用具 満月の色あいの違い(月毎, 時間毎) 月の探査
12月2日(土)	10月14日(土)	冬編の一部視聴及び解説 冬の7つの1等星の明るさと色の違い 代表的な星の並び 星の並びから, おおよその星座の位置や広がりを知る 鹿児島ならではの星
3月2日(土)	2月10日(土)	春編の一部視聴及び解説 携帯機器(スマホやデジカメなど)と三脚で記念写真 無料ソフトで感度アップ(ピント・感度・シャッタースピードの設定) 構図の決め方と撮影上の注意

オ 博物館教養講座(初任者課題研修)「楽しい自然観察入門」

学校や地域で、子どもたちが自然と触れ合ったり自然に親しんだりする活動を支援する先生方に、実習等をおして自然観察の知識や技能を高め、観察等の指導力向上を図る。

- ・期 日 8月3日(木)
- ・場 所 県立博物館3階研修室、県立博物館別館(宝山ホール4階)
- ・対象及び募集人員
教職員、社会教育施設等職員：24人
- ・講座内容
授業に生かせる昆虫教材及び技法、水生動物の飼育・観察、プラネタリウム及びデジタルコンテンツ(天文分野)の活用

カ パワーアップ研修「自然観察講座」(10年経験者研修)

児童・生徒が知的好奇心や探究心をもって自然に親しみ、科学的な見方や考え方を養うことができるようにするために、自然観察の基本的な技術とその指導法を身につけた指導者の育成を図る。

- ・期 日 自然観察講座A：7月26日(水)、自然観察講座B：8月2日(水)
- ・場 所 鹿児島市教育総合センター及び城山など
- ・対象及び募集人員
自然観察講座A：小学校・特別支援学校教職員(20人)
自然観察講座B：中学校・高等学校教職員(20人)
- ・講座内容
身近な自然を活用しながら、フィールドワーク等の実習を通して、理科や総合的な学習の時間等で活用できる植物、動物、地質、天文等の観察調査の方法及び自然観察の指導法を学ぶ。

キ 教職員のためのフィールドワーク講座

県内各地で、様々な自然観察や調査等を行い、普段授業で教えているものの、実際は見たことのない生物や地質などに実際にふれ、より質の高い授業を目指す教職員の育成を図る。

- ・期 日 土・日・祝日または学校の長期休業期間中に全9回
- ・場 所 県内各地
- ・対 象
県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等に勤務する教職員等で、講座で研修したことを児童生徒に還元できるもの。教科は問わない。
- ・講座内容 各回ごとに設定

キ 標本資料等の貸出し

学校等への標本、写真、教材キット「ディスカバリーBOX」等の貸出しを行う。

ク 教育支援(教育機関、市町村教育委員会、学校等)

学校および社会教育機関等が実施する教育活動において、博物館が持つ機能を活用して、自然科学に関する最新情報の提供や児童・生徒・教職員等への講話・研修を行い、自然に親しみ、自然への興味関心を持たせることを目指す。

- (ア) 自然紹介授業・総合的な学習の時間の支援
- (イ) 職場体験学習・インターンシップの受け入れ
- (ウ) 学校・児童クラブ等での出前科学教室の実施
- (エ) 公民館や市町村教育委員会が実施する各種講座・星空観察会・標本名付け会等への講師派遣

ケ 広報の推進

「月行事案内」、「鹿博だより」、「夢とロマンの星空散歩」、「鹿児島島の自然だより」を発行する。

コ 博物館学習情報室の活用

生涯学習の場として学習情報室を開設し、自然科学に関する情報を提供する。また、動植物および岩石の名付け、飼育・栽培方法など自然科学に関する諸質問に答えるとともに自然観察・研究の助言等を行う。

サ 博物館まつり・博物館秋まつり

博物館が行っている科学教室や楽しい実験などを実施し、自然科学の楽しさを体験することとおして、博物館の事業をより多くの県民に広く知っていただく機会とする。

- ・期 日 5月21日（日），11月5日（日）
- ・会 場 博物館本館，別館など
- ・内 容 天文教室，楽しい実験，ふれあいコーナー等

シ ボランティア支援

(ア) 学生ボランティアの会

中学生・高校生・大学生が博物館資料の整理や展示，教育普及等の博物館の事業に携わることにより郷土の豊かな自然への理解を深めるとともに，相互に触れ合いながら社会貢献を実践することで，社会の一員としての自覚を深める。

- ・活動日 博物館まつり 5月21日（日）
博物館秋まつり 11月5日（日）
定例会 4月30日（日），9月17日（日），3月3日（日）

・対 象 鹿児島県内に在住する中学生，高校生，大学生

・活動内容

教育普及の補助，博物館まつりや博物館秋まつりの補助や運営，資料の整理・標本作製及びその収蔵に係わる業務等

(イ) 博物館ボランティアの会

ボランティアの会会員が資料整理や教育普及等の博物館事業に携わることにより博物館の機能が最大限に発揮できるよう協力するとともに，自然観察会等を通じて研修を行うなど自然科学への興味関心の高揚を図る。

7 令和5年度 年間行事予定表

日	曜	4月行事	日	曜	5月行事	日	曜	6月行事	日	曜	7月行事
1	土	* 特別整理休館日 新任式 辞令交付式 全職員会議	1	月	休館日	1	木		1	土	楽しい実験 企画展「昆虫彩集」開始
2	日	楽しい実験	2	火		2	金	プラネ夏編試写	2	日	楽しい実験
3	月	休館日	3	水	(祝)憲法記念日 楽しい実験	3	土	楽しい実験 天文講座	3	月	休館日
4	火		4	木	(祝)みどりの日 楽しい実験	4	日	楽しい実験 企画展「霧島山」終了	4	火	*
5	水		5	金	(祝)こどもの日 楽しい実験 青少研 GOGO 若葉フェスタ	5	月	休館日	5	水	
6	木		6	土	楽しい実験	6	火	*	6	木	
7	金		7	日	楽しい実験 科学教室「岩石・化石探検隊」	7	水	プラネ夏編開始	7	金	
8	土	[第2土曜] 楽しい実験	8	月	休館日	8	木		8	土	[第2土曜] 楽しい実験
9	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「春の虫」	9	火	*	9	金		9	日	楽しい実験 天文教室
10	月	休館日	10	水		10	土	[第2土曜] 楽しい実験	10	月	休館日
11	火	*	11	木		11	日	楽しい実験 天文教室	11	火	
12	水		12	金		12	月		12	水	
13	木		13	土	[第2土曜] 楽しい実験	13	火	特別整理休館日	13	木	
14	金		14	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「じゃぶじゃぶ池」	14	水		14	金	[県民の日:プラネ無料]
15	土	楽しい実験	15	月	休館日	15	木		15	土	楽しい実験 科学教室「自由研究のデータ」
16	日	楽しい実験 科学教室「春の植物」	16	火		16	金		16	日	楽しい実験 科学教室「標本作り(植物)」
17	月	休館日	17	水		17	土	楽しい実験	17	月	(祝)海の日 科学教室「標本作り(昆虫)」
18	火		18	木	国際博物館の日 九州博物館協議会・理事会	18	日	楽しい実験 科学教室「自由研究のテーマ」	18	火	休館日
19	水		19	金	九州博物館協議会・理事会	19	月	休館日	19	水	*
20	木		20	土	楽しい実験	20	火	*	20	木	
21	金		21	日	博物館まつり	21	水		21	金	鹿大連携・科学教室「セミの羽化」
22	土	楽しい実験 環境未来館昆虫講座	22	月	休館日	22	木		22	土	楽しい実験 科学教室「セミの羽化」 科学の祭典～7/23
23	日	楽しい実験 天文教室	23	火	* 整理点検日	23	金		23	日	天文教室
24	月	休館日	24	水		24	土	楽しい実験 第2回FW 講座 企画展「チャレンジ理科研究」開始 科学教室「灯火に集まる虫」	24	月	休館日
25	火	* 整理点検日	25	木		25	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「標本作り(岩石)」	25	火	
26	水		26	金		26	月	休館日	26	水	パワーアップ研修(小・特)
27	木		27	土	楽しい実験 第1回FW 講座	27	火	整理点検日	27	木	第3回FW 講座
28	金		28	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「池めぐり」 プラネ春編終了	28	水		28	金	科学教室「セミの羽化」
29	土	(祝)昭和の日 楽しい実験	29	月	休館日	29	木		29	土	鹿児島総文～8/4 臨時休館(午後) 楽しい実験
30	日	楽しい実験 学生ボランティア定例会	30	火		30	金		30	日	楽しい実験
/			31	水		/			31	月	休館日
楽しい実験(シロアリとあそぼう)			楽しい実験(星砂をさがそう)			楽しい実験(迷路に挑戦ダンゴムシ)			楽しい実験(カブトムシの力だめし)		
天文教室(スペクトルスコープ)			天文教室(光る星座かざり)			天文教室(わく星の風船折り紙)			天文教室(わっか飛行機)		

日	曜	8月行事	日	曜	9月行事	日	曜	10月行事	日	曜	11月行事
1	火	*	1	金		1	日	楽しい実験 科学教室「バックヤード」企画展「研究記録」開始	1	水	文化財保護強調週間～11/7 県民週間～11/7
2	水	パワーアップ研修(中・高)	2	土	楽しい実験	2	月	休館日	2	木	
3	木	教養講座	3	日	楽しい実験 企画展「昆虫彩集」終了	3	火		3	金	(祝)文化の日
4	金	第4回FW講座	4	月	休館日	4	水		4	土	楽しい実験 科学教室「アサギマダラ」
5	土	楽しい実験 伊敷公民館講座	5	火	特別整理休館日 館内燻蒸	5	木		5	日	楽しい実験 博物館秋まつり
6	日	楽しい実験 科学教室「魚とり名人」	6	水		6	金		6	月	休館日
7	月	休館日	7	木		7	土	燃感 鹿児島国体～17 楽しい実験	7	火	*
8	火		8	金	博物館実習終了	8	日	楽しい実験 天文教室	8	水	
9	水		9	土	[第2土曜] 楽しい実験	9	月	(祝)スポーツの日	9	木	
10	木		10	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「化石レプリカ」プラネ夏 編終了	10	火	休館日	10	金	身の回りの自然を授業に生かす 理科講座(セ短研)
11	金	(祝)山の日	11	月	休館日	11	水	* 特別整理休館日	11	土	[第2土曜] 楽しい実験 企画展「課題研究」開始
12	土	楽しい実験	12	火	* プラネ点検～9/13	12	木		12	日	楽しい実験 天文教室 第7回FW講座
13	日	楽しい実験 天文教室	13	水		13	金		13	月	休館日
14	月	休館日	14	木		14	土	[第2土曜] 楽しい実験 企画展「研究記録」終了	14	火	
15	火	*	15	金	プラネ秋編試写	15	日	楽しい実験	15	水	第70回全国博物館大会(高知) ～11/18
16	水		16	土	楽しい実験	16	月	休館日	16	木	
17	木		17	日	楽しい実験 学生ボランティア定例会	17	火		17	金	
18	金		18	月	(祝)敬老の日 天文講座	18	水		18	土	楽しい実験
19	土	楽しい実験	19	火	休館日	19	木	移動博(与論町)～10/22	19	日	楽しい実験 企画展「課題研究」開始
20	日	楽しい実験	20	水	整理点検日	20	金		20	月	休館日
21	月	休館日	21	木		21	土	楽しい実験	21	火	* 整理点検日
22	火	整理点検日	22	金		22	日	楽しい実験 天文教室	22	水	
23	水	第5回FW講座	23	土	(祝)秋分の日 プラネ秋編開始 楽しい実験	23	月	休館日	23	木	(祝)勤労感謝の日
24	木		24	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「秋の植物」	24	火	* 整理点検日	24	金	
25	金		25	月	休館日	25	水		25	土	楽しい実験
26	土	楽しい実験 科学教室「標本名付け」～ 8/27	26	火	*	26	木		26	日	楽しい実験 天文教室 科学教 室「ツリー」企画展「屋久島」終 了 プラネ秋編終了
27	日	楽しい実験 天文教室 企画展「チャレンジ理科研究」 終了	27	水		27	金		27	月	休館日
28	月	休館日	28	木		28	土	燃感 鹿児島大会～30 楽しい実験 第6回FW講座	28	火	
29	火	*	29	金		29	日	楽しい実験 科学教室「ハチの巣」	29	水	
30	水		30	土	楽しい実験 企画展「屋久島」開始 理科作品審査会	30	月	休館日	30	木	
31	木	博物館実習～9/8	/			31	火		/		
楽しい実験(スズメバチをさわろう)			楽しい実験(飛ぶタネの模型をつくろう)			楽しい実験(竹笛に挑戦)			楽しい実験(ジュズダマでかざりをつくろう)		
天文教室(パラシュート)			天文教室(星座時計)			天文教室(日時計)			天文教室(星座缶)		

日	曜	12月行事	日	曜	1月行事	日	曜	2月行事	日	曜	3月行事
1	金	プラネ冬編試写	1	月	(祝)元日 年始休館	1	木		1	金	プラネ春編試写
2	土	楽しい実験 第8回FW講座 天文講座	2	火	臨時開館(本館のみ)	2	金		2	土	楽しい実験 天文講座
3	日	楽しい実験 科学教室「クリスマスリース」 企画展「研究記録」終了	3	水	臨時開館(本館のみ)	3	土	楽しい実験	3	日	楽しい実験 学生ボランティア定例会
4	月	休館日	4	木	* 仕事始め	4	日	楽しい実験 科学教室「紫キャベツ」	4	月	休館日
5	火	*	5	金		5	月	休館日	5	火	
6	水	プラネ冬編開始	6	土	楽しい実験	6	火		6	水	プラネ春編開始
7	木		7	日	楽しい実験 科学教室「バックヤード」	7	水		7	木	
8	金		8	月	(祝)成人の日	8	木		8	金	
9	土	[第2土曜] 楽しい実験	9	火	休館日	9	金		9	土	[第2土曜] 楽しい実験
10	日	楽しい実験 天文教室	10	水		10	土	楽しい実験 [第2土曜]	10	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「岩石・化石探検隊」
11	月	休館日	11	木		11	日	(祝)建国記念の日 楽しい実験 天文教室 科学教室「煮干しの解剖」	11	月	休館日
12	火	特別整理休館日 移動博(串木野養護)～13	12	金		12	月	振替休日	12	火	*
13	水		13	土	[第2土曜] 楽しい実験	13	火	休館日 プラネ点検～2/14	13	水	
14	木		14	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「化石レプリカ」	14	水	*	14	木	
15	金		15	月	休館日	15	木		15	金	
16	土	楽しい実験 クリスマススキップ投影	16	火	*	16	金		16	土	楽しい実験
17	日	楽しい実験 クリスマススキップ投影	17	水		17	土	楽しい実験	17	日	楽しい実験 科学教室「城山で春の植物」
18	月	休館日	18	木		18	日	楽しい実験 学生ボランティア定例会	18	月	休館日
19	火	*	19	金		19	月	休館日	19	火	整理点検日
20	水		20	土	楽しい実験	20	火		20	水	(祝)春分の日
21	木		21	日	楽しい実験	21	水		21	木	
22	金		22	月	休館日	22	木		22	金	
23	土	楽しい実験 企画展「自然遺産」開始	23	火	整理点検日	23	金	(祝)天皇誕生日	23	土	楽しい実験 企画展「サクラジマ」開始
24	日	楽しい実験 天文教室 企画展「課題研究」修了	24	水		24	土	楽しい実験	24	日	楽しい実験 天文教室
25	月	休館日	25	木		25	日	楽しい実験 天文教室 企画展「自然遺産」終了 プラネ冬編終了	25	月	休館日
26	火		26	金	文化財防火デー	26	月	休館日	26	火	*
27	水		27	土	楽しい実験	27	火	* 整理点検日	27	水	
28	木	仕事納め	28	日	楽しい実験 天文教室 第9回FW講座	28	水		28	木	
29	金	年末休館	29	月	休館日	29	木		29	金	
30	土	年末休館	30	火	*	／			30	土	楽しい実験
31	日	年末休館	31	水		／			31	日	楽しい実験
楽しい実験(まわれ、独楽・こま・コマ)			楽しい実験(ブラックライトでものを照らそう)			楽しい実験(スライムを作ろう)			楽しい実験(砂鉄であそぼう)		
天文教室(とべとべ!たこ)			天文教室(飛び出す星座カード)			天文教室(静電気クラゲ)			天文教室(光ファイバー)		

8 令和4年度 主要事業等の経緯

(1) 事業経緯

月	日	活動内容	定例の教育普及活動	
			活動名	実施日
4		プラネタリウム春編投影 (5/29 まで) 企画展「トカラの歩き方」 (6/5 まで)	科学教室 天文教室 楽しい実験	10, 17 10, 24 2, 3, 9, 10, 16, 17, 23, 24, 30
5	22	博物館まつり	科学教室 天文教室 楽しい実験	11, 25 8, 15 1, 3, 4, 5, 7, 8, 14, 15, 21, 28, 29
6	8 25 26	プラネタリウム夏編投影 (9/11 まで) フィールドワーカー養成講座【中止】 企画展「チャレンジ理科研究」 (8/28 まで)	科学教室 天文教室 楽しい実験	19 12, 26 4, 11, 12, 18, 19, 25, 26
7	2 5 27	企画展「キケンないきもの」 (9/4 まで) 移動博物館 (鹿児島養護：7/7 まで) パワーアップ研修A (博物館・城山)	科学教室 天文教室 楽しい実験	9, 17, 22 10, 24 2, 3, 9, 10, 16, 17, 23, 24, 30, 31
8	3 4	パワーアップ研修B (博物館・城山) 博物館教養講座	科学教室 天文教室 楽しい実験	27, 28 14, 28 14, 20, 21, 27, 28
9	1 6 18 23	博物館実習 (9/9 まで) 館内燻蒸 フィールドワーカー養成講座【中止】 プラネタリウム秋編投影 (11/27 まで)	科学教室 天文教室 楽しい実験	11, 25 11, 25 3, 4, 10, 11, 17, 24, 25
10	1 2 16	企画展「昆虫レストラン」 (11/27 まで) 企画展「理科に関する研究記録」 (10/15 まで) 博物館秋まつり	科学教室 天文教室 楽しい実験	2, 9 9, 23 1, 2, 8, 9, 15, 16, 22, 23, 29, 30
11	17	移動博物館 (甬島：11/20 まで)	科学教室 天文教室 楽しい実験	27 13, 27 5, 6, 12, 13, 19, 20, 26, 27
12	7 24	プラネタリウム冬編投影 (2/26 まで) 企画展「鹿児島、渚の『・・・』」 (2/26 まで)	科学教室 天文教室 楽しい実験	4 11, 25 3, 4, 10, 11, 17, 18, 24, 25
1	24 29	移動博物館 (志布志：1/29 まで) フィールドワーカー養成講座【中止】	科学教室 天文教室 楽しい実験	15 8, 12 7, 8, 14, 15, 21, 22
2			科学教室 天文教室 楽しい実験	6, 13 13, 27 5, 6, 12, 13, 19, 20, 26, 27
3	8 20 24 25	プラネタリウム春編投影 (5/28 まで) 研究報告第 41 号発行 鹿博だより 103 号発行 企画展「そうだったのか!霧島山」 (6/4 まで)	科学教室 天文教室 楽しい実験	5, 19 12, 26 4, 5, 11, 12, 18, 19, 25, 26

※中止は天候不良のため

(2) 企画展等

(57,608人)

テーマ	開催期間	内 容	観覧者数
トカラの歩き方	3/19(土) ～ 6/5(日)	有人無人を合わせたトカラ列島の島々の自然や文化を島ごとに紹介します。	11,321人
チャレンジ理科研究	6/26(日) ～ 8/28(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは？令和3年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。	4,068人
キケンないきもの	7/2(土) ～ 9/4(日)	危険な生物は恐ろしい存在のように感じますが、本当は生きていくために爪や牙、毒を使っているだけに過ぎません。一生懸命に生きる危険な生物たちの不思議で魅力的な生態を紹介します。	19,323人
ようこそ昆虫レストラン	10/1(土) ～ 11/27(日)	昆虫は、日本や世界の各地で伝統的に食されてきました。しかし近年、人類の危機を救う食材として、改めて注目されています。身近な昆虫に託された新たなミッションとは何か、分かりやすく紹介します。	12,103人
理科に関する研究記録	10/2(日) ～ 10/15(土)	令和4年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。	2,582人 [43.6]
鹿児島、渚の『・・・』	12/24(土) ～ 2/26(日)	全国第3位の長い海岸線を持つ鹿児島県には、砂浜や磯浜、珊瑚礁などさまざまな海岸があります。その海岸に適応した植物や動物、人間の暮らしを通して、鹿児島の自然の多様性を紹介します。	7,033人 [116.1]
そうだったのか！霧島山	3/25(土) ～ 6/4(日)	1700mの韓国岳を主峰とする霧島山は四季折々の美しい表情を見せてくれます。普段、何気なく眺めたり、歩いたりしている霧島山の知られざる魅力を紹介します。	1,178人 ～3/31まで

(3) 資料収集・保管

- ・屋久島、沖永良部島、県本土
- ・登録資料数 582点（植物 252点、昆虫 304点、動物 13点、地学 13点）

(4) 調査研究

ア 県立博物館研究報告第42号（10編）

- ・喜界町指定天然記念物「ヒロハネム」の同定
- ・天然記念物「栗野町ハナショウブ自生南限地帯」の植生回復プロジェクトについて
- ・上野原縄文の森で発見された分布南限のアカシジミ *Japonica lutea*
- ・大隅諸島屋久島におけるハサミムシ目 Dermaptera と5種の初記録
- ・トカラ列島 口之島・臥蛇島・諏訪之瀬島のクモ類
- ・トカラ列島 口之島・臥蛇島のゴキブリ類
- ・錦江町におけるノアカツグミ *Turdus ruficollis* の鹿児島県本土初記録
- ・薩摩暦に関する一考察
- ・鹿児島県における2021年福岡ノ場噴出軽石の漂着状況
- ・鹿児島県屋久島町楠川の生痕化石 *Protovirgularia* の産状

イ 博物館整備振興に関わる先進博物館視察

明治大学博物館、インターメディアテク、東京都水道歴史館、国立科学博物館、東京大学総合研究博物館、東京国立博物館、たばこと塩の博物館、世界のカーバン博物館、目黒寄生虫館、港区みなと博物館

(5)教育普及

ア 博物館科学教室(原則毎月第1・3日曜日) 年間29回実施

(841人)

期 日	テ ー マ	定 員	場 所	参加者数
4月10日(日)	城山で春の虫を探そう	30人	鹿児島市城山	30
4月17日(日)	春の植物観察と植物採集	40人	青少年研修センター	28
5月8日(日)	街かど岩石・化石探検隊!	20人	博物館周辺	18
5月15日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウォッチング	30人	サザンパーク始良	29
6月19日(日)	自由研究テーマのを見つけ方	各30人	別館4階	43
7月9日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	鹿児島市寺山	31
7月10日(日)	採集・標本の作り方(岩石)	20人	本館3階研修室	20
7月10日(日)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	青少年研修センター	34
7月16日(土)	自由研究のデータのまとめ方	各30人	別館4階	34
7月16日(土)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	31
7月17日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	青少年研修センター	32
7月22日(金)	セミの羽化を見よう	50人	鹿児島大学郡元 キャンパス	58
7月23日(土)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	41
7月29日(金)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	29
7月31日(日)	魚とり名人になろう	30人	鹿児島市犬迫川	中止
8月27日(土)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石)	予約制	本館3階研修室	43
8月28日(日)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石・貝)	〃	本館3階研修室	85
9月11日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	本館3階研修室	16
9月25日(日)	秋の植物観察と植物採集	30人	金峰山	22
10月2日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	博物館本館	10
10月9日(日)	ハチの巣をのぞいてみよう	30人	本館3階研修室	9
11月6日(日)	アザミダマラキングと秋の虫さがし	40人	開聞岳	38
11月27日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30人	本館3階研修室	28
12月4日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30人	本館3階研修室	27
1月8日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	博物館本館	7
1月15日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	本館3階研修室	26
2月5日(日)	紫キャベツのカラフル実験	30人	本館3階研修室	26
2月12日(日)	煮干しの解剖	24人	本館3階学習情報室	17
3月5日(日)	街かど岩石・化石探検隊!	30人	博物館周辺	14
3月19日(日)	城山で春の植物を探そう	30人	鹿児島市城山	15

※中止は天候不良のため

イ 楽しい実験（毎月土・日曜日，1日3回） 年間105日実施

(5,303人)

月	テーマ	実験の内容	参加者数
4	シロアリとあそぼう	ボールペンで書いた線の上をシロアリが上手に歩きます。どうして迷わずに歩けるのか遊びながら考えます。	321
5	迷路に挑戦ダンゴムシ	ダンゴムシが迷路に挑戦します。遊びながらダンゴムシの不思議な行動について考えます。	674
6	ジュズダマでかざりをつくらう	川や田んぼの端に生えるジュズダマを使ってアクセサリーなどのかざりを作ります。	431
7	カブトムシの力だめし	カブトムシをじっくり観察したり，木片を引かせたりして，カブトムシの力を試します。	869
8	スズメバチをさわろう	野山で出会うと怖いスズメバチ。実験室の中で標本をさわってみませんか？羽のつくりや体に生えた毛など，新発見があります。	686
9	飛ぶタネの模型をつくらう	本物によく似た飛ぶタネをつくり，タネ（植物）がどのように移動するのかを考えます。	278
10	砂鉄であそぼう	砂に混じった砂鉄を釣り上げて遊んでみよう。絵を描いたり，お辞儀をさせたり，コツをつかんで君も砂鉄マスターになろう！	446
11	星砂をさがそう	与論島の百合ヶ浜の浜砂から星や太陽のような形をした「星砂」を探し出して，星砂の正体を調べます。	443
12	まわれ，独楽・こま・コマ	ペットボトルを使って作るキャップゴマとボトムゴマ。回ると色が変わって見える不思議なコマを作ります。	174
1	竹笛に挑戦	メダケを利用して，竹笛作りに挑戦します。太さや長さによって音がどう変わるか考えます。	279
2	スライムを作ろう	ホウ砂と洗濯のりを使ってスライムを作ります。ふしぎな手触りを感じてみよう。	417
3	ブラックライトでものを照らそう	紫外線を発生させるライトであるブラックライトで，身の回りのものや昆虫，鉱物を照らします。	285

ウ 天文教室（第2・4日曜日，1日2回） 年間25回実施

(949人)

期 日	内 容	参加者数
4月10日，24日	スペクトルスコープを作ろう	43
5月8日，22日	光る星座かざりを作ろう	185
6月12日，26日	風船おり紙でわく星を作ろう	85
7月10日，24日	わか飛行機を飛ばそう	61
8月14日，28日	パラシュートでふんわり降ろそう	44
9月11日，25日	星座時計をつくらう	66
10月9日，16日，23日	日時計を作ろう／光ファイバーで星座をつくらう	99
11月13日，27日	手作り星座早見をつくらう	60
12月11日，25日	とべとべ!たこ	31
1月8日，22日	飛び出す星座カードをつくらう	41
2月12日，26日	静電気クラゲをつくらう	182
3月12日，26日	光ファイバーで星座をつくらう	52

エ 博物館教養講座（初任者課題研修）「楽しい自然観察入門」（博物館本館，博物館別館）

- ・ 8月4日(木)実施（参加者計 17人，うち初任者13人）
- ・ 自然観察の仕方，地域の自然を生かした指導方法の研修など

オ パワーアップ研修（自然観察実践講座：城山，博物館本館，博物館別館）

- ・ 7月27日(水)・8月3日(水)実施（参加者計 29人）
- ・ 県学校教育課主催のパワーアップ研修会に本講座を開設
- ・ 10年経験者の希望選択により参加
- ・ 自然観察のしかた，地域の自然を生かした指導方法の研修など

カ 教職員のためのフィールドワーク講座

- ・ 延べ6回（参加者計 39人）
- ・ 計画的・継続的な調査研究およびその教材化
- ・ 各分野における専門的かつ授業に生かせる知識や技能の習得
- ・ 博物館と学校および地域のネットワーク作り

キ 資料等の貸し出し

- ・ 各種標本，桜島大正大噴火記録写真，児童・生徒の研究記録，標本作品，自然科学教材キットなど

ク 移動博物館推進事業「博物館がやってきた」

参加者合計 2,215人

第1回：鹿児島養護学校（7/5～7/7）

500人

第2回：知名町(大島郡)（11/17～11/20）

1,715人

展 示 内 容：鹿児島と世界の昆虫，鹿児島の天然記念物，児童・生徒の理科作品
さわってみよう（化石），郷土の自然

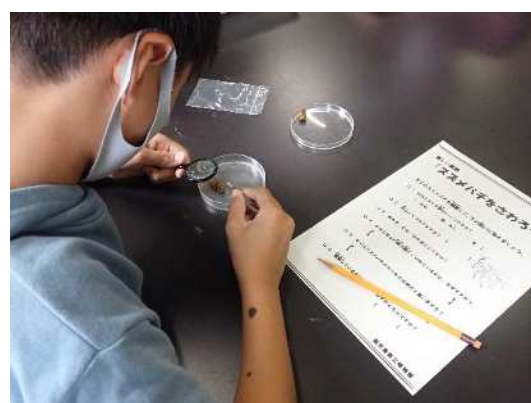
楽しい実験：「とほうもなく冷たい世界」，「キャップゴマ作り」などの工作や体験活動

野 外 活 動：自然観察会，星空観察会

郷土の自然紹介：植物，地質，動物，昆虫，天文の5分野



フィールドワーク講座



楽しい実験

令和4年度 教育支援

	件数	人数	備 考
小 学 校	5	194	出前授業, 出張展示, 展示解説 など
中 学 校	11	204	職場見学, 職業講話, 出前授業 など
高 校	14	3,669	職場体験, 展示解説, 標本作製教室 など
大 学	5	126	博物館見学実習
教 員	11	120	フィールドワーカー養成講座, パワーアップ研修 など
行 政	16	3,506	講師派遣, イベント支援 など
一 般 N P O	9	532	天体観察会
博物館事業	16	381	ミュージアムトーク, 博物館実習, 研修会 など
計	87	8,732	

教育支援	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	計
	676	1,753	410	3,544	2,349	8,732

ボランティア支援	中学生	高校生	一般	計
中・高生ボランティア	7	138		145
一般ボランティア			17	17
ボランティア合計	7	138	17	162

令和4年度 レファレンス集計

月	質問者数					合計
	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	
4月		4		1	55	60
5月		3		1	50	54
6月	2	8			59	69
7月	1	13	1		48	63
8月		15	3	1	65	84
9月		3			31	34
10月		3			14	17
11月		1			29	30
12月		3			28	31
1月		4			31	35
2月					14	14
3月	1	5			16	22
合 計	4	62	4	3	440	513

(6) 博物館利用状況

ア 各館（室）別利用者数

(113,910人)

月	本館	プラネタリウム	恐竜・化石	移動博	教育普及	4年度	3年度	2年度
4月	2,945	463	835		528	4,771	5,582	763
5月	5,809	770	1,371		3,179	11,129	9,280	1,244
6月	3,546	740	1,215		623	6,124	5,168	3,094
7月	8,331	912	1,848	500	4,239	15,830	11,834	5,447
8月	10,376	999	2,163		2,821	16,359	2,457	9,305
9月	3,248	335	723		742	5,048	21	4,433
10月	5,888	1,148	1,921		1,758	10,715	3,097	7,441
11月	6,650	705	1,721	1,715	3,421	14,212	10,114	11,742
12月	2,678	386	908		703	4,675	6,240	4,929
1月	3,293	451	968	1,855	4,726	11,293	4,389	6,200
2月	3,257	384	869		1,457	5,967	2,988	6,131
3月	3,373	391	921	2,414	688	7,787	4,606	6,716
合計	59,394	7,684	15,463	6,484	24,885	113,910	65,776	67,445

イ 年代別利用者数

(113,910人)

月	未就学児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
4月	657	1,289	138	54	2,633	4,771
5月	1,553	3,778	591	170	5,037	11,129
6月	1,548	1,771	170	62	2,573	6,124
7月	2,241	4,733	727	1,243	6,886	15,830
8月	2,463	4,477	801	392	8,226	16,359
9月	831	1,179	194	372	2,472	5,048
10月	1,246	3,564	1,083	703	4,119	10,715
11月	1,571	6,387	670	658	4,926	14,212
12月	530	1,235	243	498	2,169	4,675
1月	1,358	3,887	1,034	876	4,138	11,293
2月	1,165	896	260	747	2,899	5,967
3月	1,032	899	172	328	5,356	7,787
合計	16,195	34,095	6,083	6,103	51,434	113,910

ウ 館利用者の内訳

(113,910人)

	個人	団体	県内	県外	計
実数	82,452	31,458	96,144	17,766	113,910
割合%	72%	28%	84%	16%	

9 博物館利用の案内

(1) 入館の手順

ア 開館時間

9：00～17：00（入館は16：30まで）

イ 休館日

- ・ 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）
- ・ 整理点検日等
4/1(土), 4/25(火), 5/23(火), 6/13(火), 6/27(火), 8/22(火), 9/5(火), 9/20(水)
10/11(水), 10/24(火), 11/21(火), 12/12(火), 1/23(火), 2/27(火), 3/19(火)
- ・ 年末年始 12/29(金), 12/30(土), 12/31(日), 1/1(月)

ウ プラネタリウム

小学生以上は有料です。入場券を購入してお入りください。団体料金は30人以上の場合です。
<観覧料の減額について>

教育課程に基づく学習活動として利用する県内の小・中学校の児童・生徒と引率者は、使用料減免申請書を提出することにより、団体料金となります。

<観覧料の免除について> 次の方は観覧料が免除されます。

- ・ 身体障害者手帳、療養手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示があった方と、その介護者1名
- ・ 令和5年4月1日～令和6年3月31日の期間、県内に居住する70歳以上の方で、年齢・住所を確認できる書類の提示があった場合
- ・ 令和5年4月1日～令和6年3月31日の期間の土、日、祝日に限り、県内に居住する18歳以下の小・中・高校生等で年齢・住所を確認できる場合

区 分	観 覧 料	
小・中学生	個 人	120円
	団 体	90円
高校生以上	個 人	220円
	団 体	180円

(2) 見学に要する時間と収容人員

展示室等	展 示 内 容 等	見学所要時間	収容人数
本 館	自然総合A(鹿児島島の自然, ディスカバリールーム) 自然総合B(鹿児島の人々と自然のつきあい方)	40分～50分	300人
恐竜化石展示室	恐竜化石, 県内産・南米産・北米産化石	20分	50人
プラネタリウム	一般投影, 学習投影	30分	85人

(3) 団体見学の申込

学年・学級単位で博物館を利用する場合は、事前に電話等で博物館に申し込んでください。博物館見学の目的に応じて、資料等の提供や見学当日の案内等の相談に応じます。

ア 展示物の見学の申込

学校名(又は団体名)・学年・人数・見学時間・解説の必要性等を電話か文書で博物館本館に連絡してください。代表者が事前に来館していただき相談されても結構です。

(電話:099-223-6050, FAX:099-223-6080)

イ プラネタリウム

学校名(又は団体名)・学年・人数・希望する投影時刻・投影の内容等を電話か文書で博物館プラネタリウムまで連絡してください。代表者が事前に来館(プラネタリウム)していただき相談されても結構です。(電話:プラネタリウム事務室 099-210-7353)

なお、投影開始時刻・投影内容は下記のとおりです。

投影開始時刻	投 影 内 容
9:40	学習投影(幼児投影, 月と星, 地球と太陽系など)
10:00	一般投影(四季の星空)
12:00	一般投影(四季の星空)
13:30	一般投影(四季の星空)
15:00	一般投影(四季の星空)

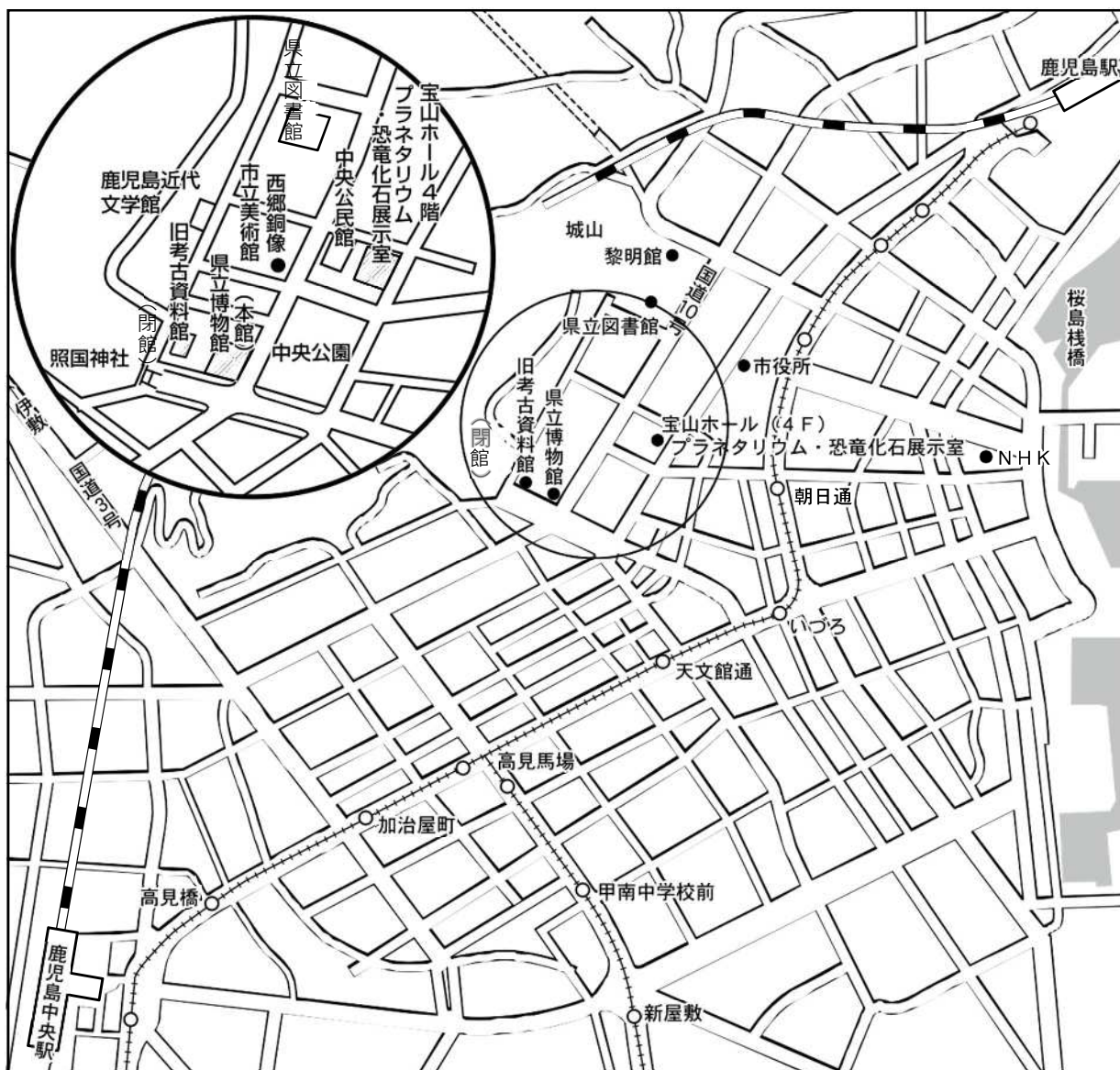
(4) 博物館の場所と交通手段

鹿児島市の繁華街天文館から徒歩7分、城山の下にある照国神社の鳥居前通りと国道10号線との交差点の北側に本館があります。また、恐竜化石展示室やプラネタリウムは、本館の北東へ徒歩5分の位置にある宝山ホール（県文化センター）4階にあります。

○鹿児島空港からリムジンバスを利用する場合は、金生町又は天文館で下車してください。

○鹿児島中央駅からバス（電車）を利用する場合は、天文館（天文館通）で下車してください。

○身障者用駐車場は2台分あります。



(5) その他

ア 館内での写真撮影を希望される方は、係員にお申し出ください。

イ 車イス利用の方は、博物館西側からお入りください。入り口のブザーを押していただければ係員が案内いたします。なお、当館備え付けの車イスもありますので、お気軽に御利用ください。

ウ 身障者用のトイレ、エレベーターもあります。

エ その他の御不明な点は、係員へお申し出ください。

令和5年度 要 覧

編集・発行 鹿児島県立博物館
〒892-0853 鹿児島市城山町1番1号
TEL 099-223-6050
FAX 099-223-6080
<https://www.pref.kagoshima.jp/hakubutsukan/>
E-mail: kahaku1@pref.kagoshima.lg.jp





鹿児島県



鹿児島県立博物館